

保存40年

**** 年 ** 月 ** 日

報告番号 _____

石綿障害予防規則 第3条第5項に基づく 事前調査における石綿分析結果報告書

様

委託を受けた石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることをご報告いたします。
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

※報告書の作成は入手した試料情報を基に行っております。ただし、当社で採取した試料についてはこの限りではありません。

1. 物件名称

物件名称	
------	--

2. お問い合わせ先

名 称		代表者氏名	印
所 在 地	TEL: FAX:		
登録番号(作業環境測定機関)			
分析実施者			
連絡担当者			

3. 分析を実施した年月日

分析実施日	～
-------	---

4. 実施した分析方法

分析方法	
------	--

報告番号

6.使用した測定機器、測定条件

6.1.JIS A 1481-1:2016

・実体顕微鏡

メーカー	
型式	
倍率	

・偏光顕微鏡

メーカー	
型式	
照明系	
コンデンサ	
対物レンズ	

6.2.JIS A 1481-2:2016

・X線回折装置

メーカー	
型式	
X線対陰極	
管電圧(kV)	
管電流(mA)	
単色化(K _β 線の除去)	
フルスケール(cps)	
時定数(s)	
走査速度(° / min)	
発散スリット(°)	
散乱スリット(mm)	
受光スリット(mm)	
走査範囲(° ,2θ)	

・位相差・分散顕微鏡

メーカー	
型式	
照明系	
コンデンサ	
対物レンズ	

6.3.JIS A 1481-3:2014,JIS A1481-5:2021

・X線回折装置

メーカー	
型式	
X線対陰極	
管電圧(kV)	
管電流(mA)	
単色化(K _β 線の除去)	
フルスケール(cps)	
時定数(s)	
走査速度(° / min)	連続スキヤニング
発散スリット(°)	
散乱スリット(mm)	
受光スリット(mm)	
走査範囲(° ,2θ)	

1. 試料採取履歴

採取年月日		
採取箇所(建材名称)		
建物、配管設備、 機器等の名称及び用途	名称	
	用途	
施工年及び建築物への 施工などを採用した年		
建物などの採取部位 及び場所	採取部位	
	場所	
形状又は材質		
試料の大きさ		
採取方法		
採取者氏名		
採取箇所選定者		

2. 試料調製及び前処理の状況

調整及び前処理実施の有無	調整及び前処理の方法

3. 分析データ

層	部位、形状	色	比率	石綿の有無	石綿の種類	石綿推定含有率

4. 不検出確定手順

行った	行わない
-----	------

・偏光顕微鏡観察写真

石綿種類			
観察機器		形態・色	
視野倍率		多色性	
浸液の屈折率		複屈折	
室温		消光角	
分散色		伸長性	
.			

・偏光顕微鏡観察写真

石綿種類			
観察機器		形態・色	
視野倍率		多色性	
浸液の屈折率		複屈折	
室温		消光角	
分散色		伸長性	
.			